

IV 使用した調査票と全体集計結果

全体集計結果 (N=1,777)

第35回 久留米市民意識調査

記入上のお願い

- ◆ この調査票は、封筒のあて名の方が調査の対象者です。その方が必ず最後まで通して記入してください。なお、封筒に記載された住所が現在お住まいの場所と異なっている場合には、お手数ですが下記までご連絡ください。
- ◆ 回答の記入は、鉛筆または黒・青のボールペンなどをお願いいたします。
- ◆ 回答は、該当項目の番号を○印で囲んでください(中には、番号を□内に記入していただく場合もあります)。
- ◆ 各問で、「その他」に○印をつけた方は、その内容を具体的に()内に記入してください。
- ◆ 調査員が回答済みの調査票回収のため、7月27日(水)から8月5日(金)までの間に貴宅を訪問いたします。それまでに全問の回答をお願いいたします。なお、その際お礼の気持ちとして、些少ですが、粗品を用意しておりますのでお受け取りください。
- ◆ この調査は、西日本新聞社マーケティング室に委託して実施しております。
- ◆ 調査にご協力いただいた方には、後日、調査結果をまとめた冊子を郵送させていただきます。
- ◆ 記入上あるいは内容などで不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

《問い合わせ先》

調査主体

〒830-8520 久留米市城南町 15-3
久留米市 協働推進部 広聴・相談課 (TEL 0942-30-9015)

調査実施機関

〒810-8721 福岡市中央区天神 1-4-1
西日本新聞社 マーケティング室 (TEL 092-711-5313)

平成23年7月

久留米市

記入漏れがあると、調査票全部が無効になる場合があります。

※なお、調査により、回答した個人が特定されることは絶対にありません。

以下の質問は、調査結果を統計的に整理するために必要なものです。
御記入に、協力をお願いいたします。

F 1 あなたの性別は。

1. 男性 46.5 2. 女性 53.5 無回答 —

F 2 あなたの満年齢は。

1. 20歳代 12.1 3. 40歳代 18.0 5. 60歳代 22.7
2. 30歳代 16.4 4. 50歳代 20.1 6. 70歳以上 10.7
無回答 —

F 3 あなたの職業は。

1. 農林漁業 3.7 5. 学生 1.7
2. 自営業 11.1 6. 家事に専念している主婦（夫） 12.6
3. 給与所得者（常勤） 36.6 7. 無職 17.1
4. パート・アルバイト（学生は除く） 16.0 8. その他（具体的に： ） 0.9
無回答 0.3

F 4 あなたの家（現在同居している方のみ）の家族構成は。

1. 単身 7.9 4. 親・子・孫（3世代） 16.5
2. 夫婦だけ 18.9 5. その他 2.2
3. 親・子（2世代） 54.2 （具体的に： ）
無回答 0.3

付問 (F 4 で 3～5 のいずれかに回答した方に)

現在、中学生以下のお子さんと同居されていますか。（あてはまる番号にすべて〇印）

(N=1,296) 1. 未就学児と同居 15.9 3. 中学生と同居 11.6
2. 小学生と同居 19.1 4. 中学生以下の同居人はいない 56.8
無回答 7.6

F 5 あなたのお住まいの形態は。

1. 持ち家・一戸建て 72.1
2. 持ち家・集合住宅（分譲マンション） 3.5
3. 借家住宅（一戸建て） 6.6
4. 賃貸住宅（アパート、マンション） 15.8
5. 勤務先給与住宅（公務員住宅・社宅・寮など） 1.2
6. 間借り・同居、その他（具体的に：) 0.5 無回答 0.2

F 6 あなたが久留米市にお住まいになって、何年くらいになりますか。合併前を含め、現在の久留米市にこれまで住んだ合計期間をお答えください。

1. 5年未満 7.0
2. 5～10年未満 5.0
3. 10～20年未満 14.7
4. 20～30年未満 16.5
5. 30～40年未満 20.5
6. 40年以上 35.8
- 無回答 0.4

F 7 あなたは、久留米市に愛着を持っていますか。

1. 愛着がある 50.1
2. どちらかといえば愛着がある 31.3
3. どちらでもない 12.9
4. どちらかといえば愛着がない 3.3
5. 愛着がない 1.7
- 無回答 0.6

F 8 あなたは、今後も久留米市に住み続けたいですか。

1. いま住んでいるところにこのまま住み続けたい 62.6
2. 久留米市内の別のところに住みたい 10.5
3. 久留米市外に住みたい 3.5
4. わからない 22.6
- 無回答 0.7

F 9 あなたは、近所づきあいをどの程度されていますか。

1. 毎日でもお互いに家を行き来する 2.1
2. ときどき家を訪問する 9.2
3. 会えば世間話をする 26.4
4. 会えばあいさつする 56.8
5. つきあいはない 5.1
- 無回答 0.3

F 10 あなたは、この1～2年間に、自治会、町内会活動などを含めて、市民活動※にどの程度参加されましたか。

1. 週に1回以上 2.2
2. 月に2～3回程度 7.9
3. 月に1回程度 11.9
4. 年に数回程度 28.3
5. 年に1回程度 10.4
6. まったく参加していない 38.8
- 無回答 0.5

※ ここでの「市民活動」は、次の3つを指します

◎校区コミュニティ・各種住民団体活動
（小学校区単位の校区まちづくり組織での活動や防犯協会などの地域住民団体の活動）

◎自治会活動
（自治会、町内会、隣組、班などでの活動）

◎ボランティア・NPO活動
（個人、団体での活動）

【 行政のさまざまな取り組みについておたずねします 】

問1 久留米市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の(1)～(33)の市の取り組みについておたずねします。

(A) あなたは、この取り組みがどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この取り組みにどの程度満足していますか。

それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

(A) 重要度						(B) 満足度					問2
重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	わからない	無回答	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
①	2	3	4	5		1	②	3	4	5	

【記入例】
※(A)、(B)それぞれに1つずつ○印をつけてください。

誇りがもてる美しい都市久留米	(1) つつじまつりや水の祭典など四季のイベントの振興	44.9	33.3	7.2	2.8	10.8	1.0	20.4	42.8	8.1	2.6	22.2	3.9	4.7
	(2) 家のまわりの生活道路や側溝の整備	68.0	23.5	3.5	0.9	3.1	1.0	9.1	33.2	29.7	17.2	7.7	3.1	12.8
	(3) 筑後川をはじめとする河川の親水化や景観を生かした水辺空間の整備	44.6	34.6	8.7	1.4	9.8	1.0	6.9	38.5	20.8	7.5	22.3	4.1	2.6
	(4) 下水道や浄化槽などの生活排水処理の整備・充実	71.4	19.1	2.1	0.7	5.9	0.8	17.9	32.9	17.4	11.3	17.1	3.4	8.8
	(5) 水害やがけ崩れ・山崩れの防止などの防災対策および総合防災訓練の充実	61.8	24.1	3.4	0.7	9.1	0.7	5.5	27.0	19.9	7.9	35.5	4.2	7.8
	(6) 防火や生命を守る消防・救急救命対策	75.5	17.5	1.0	0.2	5.0	0.8	14.2	34.9	13.4	5.2	28.2	4.1	9.1
	(7) 防犯灯の整備や防犯パトロール強化などの防犯対策	69.7	23.7	2.1	0.3	3.3	0.8	7.1	30.7	27.3	13.6	17.3	3.9	16.7
	(8) 地域の環境美化や清掃活動などの環境美化対策	48.2	41.5	4.4	1.0	3.8	1.0	8.6	40.3	21.7	7.6	17.3	4.4	2.6
	(9) ごみ減量やリサイクルなどのごみ処理対策	64.9	28.1	2.3	0.6	3.0	1.1	13.7	40.9	18.9	7.2	15.8	3.6	7.4
	(10) 公園や広場の整備・充実	40.2	39.5	11.8	2.0	5.8	0.7	9.6	35.8	23.4	10.2	17.5	3.5	4.7
	(11) 建物や道路・歩道などのバリアフリー化対策	55.4	32.6	5.0	0.8	5.7	0.6	3.6	25.5	27.6	18.2	21.7	3.4	7.8

	(A) 重要度						(B) 満足度						問2	
	重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	わからない	無回答	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答		
市民一人ひとりが輝く都市久留米	(12) 様々な人権問題の解消を図るための 基本的人権確立施策の充実	31.0	31.1	12.3	3.4	21.0	1.2	4.6	22.8	13.6	4.4	50.2	4.3	1.0
	(13) 男女の自立と男女共同参画社会 づくりのための施策の充実	23.4	33.2	15.5	4.2	22.1	1.6	3.3	21.7	15.2	4.6	50.8	4.4	0.6
	(14) 自治会などの校区コミュニティ活動 や、NPO・ボランティア活動など 市民自らが進めるまちづくり活動の 振興	28.5	40.7	11.0	3.0	15.5	1.3	5.2	28.9	15.5	4.2	42.3	3.9	1.6
	(15) 様々な市民の文化芸術活動の支援・ 充実	21.7	34.8	17.9	4.9	18.7	2.0	5.0	27.2	13.1	4.2	45.9	4.7	1.7
	(16) スポーツ・レクリエーションの ための施設整備やイベントなど 推進体制の充実	26.4	39.1	15.2	4.0	14.0	1.4	6.6	29.7	17.7	5.8	36.2	4.1	3.4
	(17) 家庭や地域での子育て支援体制の 充実	51.7	30.1	4.2	1.9	10.6	1.6	4.5	25.2	20.8	9.7	35.4	4.4	15.8
	(18) 青少年に関わる活動の支援、市民 団体の育成や非行防止活動など 青少年の健全育成の推進	50.2	32.5	4.6	1.2	10.1	1.4	3.6	23.9	20.1	9.7	38.0	4.7	5.7
	(19) 住民健診や生活習慣病予防などの 健康づくり対策	53.9	33.4	4.6	1.7	5.5	1.1	11.4	39.0	16.7	5.9	22.7	4.2	7.5
	(20) 病院・医院・救急医療などの地域 医療体制の充実	74.7	19.0	1.9	0.5	3.2	0.8	19.5	37.1	15.9	7.5	16.3	3.7	19.3
	(21) 障害者福祉のための活動や行事、 施設の充実	49.0	33.8	3.4	1.2	11.6	0.8	5.0	23.6	15.8	6.6	45.2	3.8	4.8
(22) 高齢者福祉のための介護施設や サービスなどの充実	63.1	25.2	2.8	0.8	7.3	0.8	5.1	23.3	20.9	10.2	36.9	3.5	21.3	

		(A) 重要度						(B) 満足度						問2
		重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	わからない	無回答	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	
地力と風格のある都市 久留米	(23) 国道・県道・バイパス整備など 広域幹線道路の整備	43.4	34.8	11.8	3.1	5.9	1.1	7.7	30.2	25.2	15.8	17.1	4.2	11.8
	(24) 中小企業・商店街・地域産業育成・ 起業支援などの商工業振興対策	41.2	31.8	6.0	1.4	18.2	1.4	1.6	14.8	23.5	15.9	39.7	4.4	9.5
	(25) 高度な技術力や独創的な技術を持つ 企業の育成・誘致	39.6	29.7	9.5	1.2	18.6	1.5	1.7	13.5	21.1	11.4	47.6	4.6	5.7
	(26) 食糧の自給率向上や担い手育成、 地産地消推進などの農業振興対策	49.4	30.0	4.3	1.0	14.1	1.3	1.8	17.0	23.0	12.4	41.0	4.8	8.7
	(27) 働く人の福祉・労働条件・職業訓練・ 雇用の安定などの労働・雇用対策	65.2	23.2	2.4	1.1	6.7	1.3	2.1	15.0	27.9	23.1	27.4	4.6	24.4
	(28) 地域の産業や教育・文化の振興に 貢献する大学や研究機関の整備	26.7	33.6	14.0	2.5	21.3	1.8	2.8	20.4	16.0	5.3	50.2	5.3	0.8
	(29) 観光地の魅力づくりや大規模なイベン ト・学会・会議の誘致などの観光・ コンベンションの振興	26.6	33.1	15.3	4.6	18.9	1.5	3.0	18.6	19.1	9.1	45.3	5.0	3.7
	(30) バス・電車などの公共交通網の整備	50.6	32.7	7.5	1.6	6.5	1.2	9.7	29.2	25.9	13.6	16.8	4.8	8.6
	(31) インターネットを活用した情報サービ ス提供などの高度情報都市づくり	24.1	32.3	16.3	4.8	21.3	1.2	3.3	19.4	16.7	7.1	49.0	4.6	2.1
基本計画の推 進にあたって	(32) 市民と行政がともに連携・協力する、 協働によるまちづくりの推進	44.4	30.4	6.6	1.7	15.1	1.8	2.7	17.2	20.0	10.6	44.2	5.4	3.7
	(33) 効率的な行政運営を図り、まちづくり を進めるための行政改革の推進	42.0	28.7	6.1	1.5	19.4	2.3	2.1	15.1	18.5	12.0	46.4	5.9	4.3

無回答 11.1

問2 問1で聞いた(1)～(33)の行政施策の中で、「特に力を入れて欲しいもの」を3つ
まで(2つ以内でも構いません)選び、その項目の番号を下の 内に記入してください。

4～6ページの(1)～(33)の
中から、番号を記入してください

【安全・安心のまちづくりについておたずねします】

問3 あなたは、お住まいの地域で、次のような災害にあうかもしれないという不安を感じますか。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印)

	を非常に不安 を感じる	少し不安を 感じる	あまり不安 を感じない	全く不安を 感じない	無回答
(ア) 地震	31.7	48.0	16.5	2.8	0.9
(イ) 台風	38.8	45.5	12.6	2.1	1.0
(ウ) 大雨による水害	21.4	38.0	31.5	7.7	1.5
(エ) 土砂災害	6.1	17.3	44.3	30.2	2.1

問4 地震などの災害時に電気・水道・ガスなどがストップした場合に備えて、あなたのご家庭では水や食料をどの程度備蓄していますか。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印)

	1日分	2日分	以上3日分	なし何いてもいい	無回答
(ア) 水(1日あたり1人3ℓが目安)	14.4	13.9	11.7	59.5	0.5
(イ) 食料	12.8	16.4	19.7	50.4	0.7

問5 あなたのご家庭では、地震などの災害に備え、次にあげるような対策をとっていますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 非常持ち出し袋の用意 13.3
 2. 家族との連絡方法を決めている 20.0
 3. 地震・水害などに対応した保険の加入 29.6
 4. 建物の耐震化 9.1
 5. 家具や冷蔵庫などの転倒防止 12.2
 6. 特にしていない 46.2
- 無回答 0.7



問6 久留米市では、災害が起こった時のために、校区内の公立小中学校やコミュニティセンター、市役所関連施設などを避難所に指定しています。次の(A)(B)について、あてはまるものを選んでください。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印)

(A) 自宅近くにある避難所の場所を知っていますか。

1. 場所を知っており、避難経路も決めている 19.1
2. 場所は知っているが、避難経路は特に決めていない 47.1
3. 場所がどこかは知っているが、行ったことはない 7.7
4. 場所も避難経路も知らない 25.6 無回答 0.6

(B) 【通勤・通学をされている方にお聞きします。】

あなたの仕事場や学校の近くにある避難所の場所を知っていますか。

(N=1,244)

1. 場所を知っており、避難経路も決めている 9.8
2. 場所は知っているが、避難経路は特に決めていない 17.6
3. 場所がどこかは知っているが、行ったことはない 4.7
4. 場所も避難経路も知らない 49.4 無回答 18.4

問7 今後、久留米市が防災対策を進める上で、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。(あてはまる番号に3つまで○印)

1. 安全な避難経路や避難所の整備 49.4
2. 食料、日用品の備蓄 47.4
3. 災害情報などの情報伝達手段の充実 49.9
4. 災害時における迅速な被害状況や避難情報の提供 51.7
5. 地域における防災訓練や講習会の実施 11.4
6. 学校での防災教育や防災訓練の充実 11.7
7. 自主防災組織*の育成 9.8
8. ボランティアの受入れ・支援体制の整備 8.9
9. 自宅などの耐震化を行うための改修工事に対する助成 24.6
10. その他(具体的に：) 1.2 無回答 1.4

※「自主防災組織」……

校区コミュニティ組織などを母体として、災害時には住民がお互いに協力しあいながら初期消火、救出活動などの活動を行う組織です。

◎ここからは、身近に起こりうる けがや事故などを中心におたずねします。

問8 あなたは、WHO（世界保健機関）関連機関が提唱する「セーフコミュニティ」のことを知っていますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

1. 考え方や活動内容を知っている 6.6
 2. 言葉は聞いたことがある 41.5
 3. 知らない 50.9
- 無回答 1.1

※「セーフコミュニティ」……

「けがや事故などは、偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防することができる」という考えのもと、行政や地域、事業者などとの連携・協力により、すべての人が安全に安心して暮らすことのできるまちづくりを進めるものです。

問9 (A) あなたは、お住まいの地域でのけがや事故、犯罪などに対する不安を感じていますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 非常に不安を感じる 12.9 | 3. あまり不安を感じない 28.5 |
| 2. 少し不安を感じる 55.4 | 4. まったく不安を感じない 2.8 |
| | 無回答 0.3 |

(B) では、この5年くらいの間で不安感は変化しましたか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 安心感が高まった 1.4 | 4. やや不安感が高まった 19.7 |
| 2. やや安心感が高まった 4.7 | 5. 不安感が高まった 8.8 |
| 3. 変わらない 64.1 | 無回答 1.3 |

問10 (A) あなたやあなたのご家族がふだん生活する中で、不安に感じることは何ですか。次にあげるものの中から、不安に感じるものをいくつでも選んでください。

（あてはまる番号にいくつでも○印）

(B) さらに、特に不安に感じるものを3つまで（2つ以内でも構いません）選び、下の枠内に番号を記入してください。

(A)/(B)

1. 自転車や自動車による交通事故 79.3/58.4
 2. 家庭内暴力や児童虐待などの増加 12.2/6.8
 3. 暴力行為や傷害、強盗などの凶悪犯罪 41.1/26.1
 4. 空き巣や自転車の盗難、ひったくりなどの窃盗犯罪 62.1/41.2
 5. 痴漢や強制わいせつ、のぞきなどの性的犯罪 29.1/15.2
 6. 職場でのけがや事故（労働災害） 19.1/9.4
 7. 余暇活動や運動中のけがや事故 10.9/4.2
 8. 学校や登下校時のけがや事故 24.3/13.9
 9. 家庭内でのけがや事故（高齢者の転倒など） 28.4/16.9
 10. 自殺やうつ病の増加傾向 27.2/14.8
 11. 特にない 3.9/4.1
- 無回答 0.7/12.4

(A) あてはまるものをいくつでも○印

(B) さらに、特に不安に感じる項目の番号を3つまで記入してください

--	--	--

問11 あなたが、けがや事故、犯罪などに対して、不安を取り除くためにふだんから心がけていることは何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 交通事故にあわないよう明るい服装で出かけたり、自転車の正しい乗り方に気をつけている 29.0
2. 子どもや家族と事故や犯罪にあわないよう心構えを話し合う 29.7
3. 自治会などで行う見守り活動や防犯パトロールに参加する 8.0
4. 外出するときは隣近所に声をかけておく 7.0
5. 日ごろから地域内の危険箇所や不安箇所に気をつけている 31.9
6. 日ごろから家庭の中の安全(階段や風呂場での転倒防止など)に気をつけている 35.8
7. 心身の不調や悩み事があれば話しやすい人や相談窓口相談している 13.7
8. 困った事が起きたら相談できる専門的な窓口を確認している 3.6
9. その他(具体的に:) 1.7
10. 特に何もしていない 22.1 無回答 0.7

問12 あなたは、けがや事故、犯罪などを防ぐために、**地域**では特にどのような取り組みや対策を行うことが必要だと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 地域内の危険箇所や不安箇所の点検を行い、安全・安心マップを作成する 42.4
2. 登下校時の児童や、一人暮らしなどの高齢者の見守り活動を行う 50.4
3. 近隣住民とのあいさつなど、近所つきあいを良くする 50.3
4. 地域住民による防犯パトロールを行う 21.6
5. 交通安全や転倒予防、防犯などに関する学習会を開く 7.9
6. 地震や火災、水害など災害が起きた時のために防災訓練を行う 19.4
7. 一人ひとりが注意して事故や犯罪にあわないように気をつける 64.1
8. その他(具体的に:) 2.0 無回答 2.1

問13 あなたは、けがや事故、犯罪などを防ぐために、**学校や職場**では特にどのような取り組みや対策を行うことが必要だと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 施設や設備の安全点検や危険物の除去などを徹底する 53.5
2. ヒヤリとした事例や気付いた危険箇所などの情報を共有する 49.2
3. 学校や職場の外における安全意識を高めるため、家庭や地域と連携を図る 24.6
4. いじめの発生防止や早期発見のため学習会などを開く 24.5
5. 交通安全や応急処置、防犯などに関する学習会を開く 21.3
6. 地震や火災、水害など災害が起きた時のために防災訓練を行う 29.0
7. 一人ひとりが注意して事故や犯罪にあわないように気をつける 56.0
8. 誰でも気軽に利用できる相談窓口を設置する 32.6
9. その他(具体的に:) 0.7 無回答 5.0

問 14 (A) あなたのお住まいの地域では、住民の自主的な交通安全活動や防犯活動、見守り活動といった、安全・安心のまちづくり活動が行われていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. よく行われている 28.4 | 3. ほとんど行われていない 7.5 |
| 2. ときどき行われている 31.4 | 4. 行われているかどうか知らない 31.7 |
| 無回答 1.0 | |

(B) あなたのお住まいの地域では、校区コミュニティ組織などを母体とした自主防災組織の活動が行われていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. よく行われている 7.0 | 3. ほとんど行われていない 11.7 |
| 2. ときどき行われている 19.6 | 4. 行われているかどうか知らない 59.6 |
| 無回答 2.1 | |

問 15 あなたは、けがや事故、犯罪などを防ぐため、行政（市、警察など）に特に力を入れてもらいたいと思うものは何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | |
|------------------------------------|---------------|
| 1. 発生状況や安全に関する基礎知識などの情報提供 47.5 | |
| 2. 講習会などの開催 10.1 | |
| 3. 交通安全や防犯など安全に関する学校教育の充実 37.7 | |
| 4. 交通安全や防犯、見守りなどの自主活動組織の育成、支援 35.7 | |
| 5. 暴力追放運動や交通安全運動などの展開 35.6 | |
| 6. 専門的な相談窓口の整備、充実 25.3 | |
| 7. 事故や犯罪など被害にあわれた方への支援 31.7 | |
| 8. 地域や学校、職場などと行政との連携強化 35.2 | |
| 9. その他（具体的に |) 3.4 無回答 2.7 |



【市民との協働推進についておたずねします】

問 16 地域の課題に対する、行政、市民（団体）、地域活動団体の取り組み方について、次のような考え方があります。次の中からあなたの考えに最も近いものを選んでください。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | |
|--|
| 1. 市民一人ひとりが当事者意識をもって取り組むべき 30.1 |
| 2. 校区コミュニティ組織、自治会などの地域コミュニティが取り組むべき 6.9 |
| 3. 自発的にできた市民活動団体（NPOなど）が取り組むべき 1.5 |
| 4. 行政が取り組むべき 12.2 |
| 5. 地域コミュニティ、市民活動団体、行政などが協力して一緒に取り組むべき 46.5 |
| 無回答 2.9 |

問17(1) あなたは、この1～2年間に、次のような地域活動、ボランティア活動、NPO活動などに参加したことがありますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

(2) 問17(1)で○をつけた活動について、それぞれどのような形での活動ですか。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印)

	(1) この1～2年間に参加した活動の番号に○をつけてください (いくつでも)	(○をつけた方)	(2)どのような形での活動ですか					無回答
			組織・子ども会 自治会・町内会・校区コミュニティ	民活動団体 NPO・ボランティア団体などの市	参加(PTA・商工会など) 職場や学校に関係のある団体への	趣味や目的を同じくするサークル	その他()	
1【道路・河川美化・景観】 道路や河川の美化や花づくりなどの景観づくり	30.0	N=533	85.9	3.2	6.0	2.8	1.7	0.4
2【青少年健全育成】 子ども見守りなど、青少年の健全育成のための活動	11.0	N=195	68.7	2.6	23.1	3.1	0.5	2.1
3【子育て支援】 親子ふれあいなどの子育て支援活動	6.1	N=109	44.0	11.9	26.6	12.8	1.8	2.8
4【医療・福祉】 高齢者や障害者に対する医療・福祉活動	4.3	N=77	33.8	15.6	32.5	5.2	10.4	2.6
5【健康づくり】 ウォーキングやラジオ体操、料理教室などの健康づくり活動	14.1	N=251	53.4	7.2	9.2	22.3	6.4	1.6
6【生涯学習】 教養や趣味サークルなどの生涯学習活動	7.7	N=136	22.8	2.2	11.0	57.4	5.1	1.5
7【防犯】 防犯パトロールなどの防犯活動	10.0	N=178	66.9	3.9	27.0	0.6	0.6	1.1
8【交通安全】 交通安全に関するイベントや活動	6.6	N=117	55.6	3.4	37.6	—	0.9	2.6
9【防災】 防災訓練や防災研修などの活動	7.5	N=134	39.6	11.9	41.0	1.5	4.5	1.5
10【伝統行事・歴史】 地域の伝統行事や歴史に関する活動	8.0	N=142	74.6	6.3	8.5	5.6	4.9	—
11【レクリエーション】 校区まつりや運動会など住民の親睦を深める活動	27.7	N=493	87.4	1.0	7.5	2.2	0.8	1.0
12【広報】 地域や団体などの広報の編集や発行	2.8	N=49	53.1	4.1	38.8	2.0	2.0	—
13【環境保護】 廃品回収やリサイクルを進める環境保護活動	22.6	N=402	86.8	1.5	8.7	0.2	1.0	1.7
14 特になし	37.8							

次ページの(3)へ

無回答 5.7

(3) **全員におたずねします。** 前ページ(1)の1~13の活動で、あなたが今後引き続き、あるいは新しく参加してみたいと思う活動は何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 【道路・河川美化・景観】 20.3 | 8. 【交通安全】 10.2 |
| 2. 【青少年健全育成】 8.4 | 9. 【防災】 9.8 |
| 3. 【子育て支援】 12.2 | 10. 【伝統行事・歴史】 10.4 |
| 4. 【医療・福祉】 12.6 | 11. 【レクリエーション】 16.4 |
| 5. 【健康づくり】 24.5 | 12. 【広報】 1.9 |
| 6. 【生涯学習】 15.5 | 13. 【環境保護】 11.5 |
| 7. 【防犯】 10.1 | 14. 特に参加したい活動はない 28.7 |

無回答 4.4

▶ 付問1 **問17(3)で14に回答した人に**

あなたが、活動に参加したいと思わないのはどのような理由からですか。

(あてはまる番号にいくつでも○印)

- (N=510)
- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| 1. 楽しくないから 7.3 | 8. 役割分担を強制的にさせられるから 15.7 |
| 2. 関心がないから 18.2 | 9. 体力的に大変だから 18.2 |
| 3. やりがいを感じないから 6.7 | 10. プライバシーに踏み込まれるから 4.9 |
| 4. 目的を理解できないから 3.9 | 11. 家族や職場、友人などの理解を得られないから 2.2 |
| 5. 進め方・やり方になじめないから 5.3 | 12. 人間関係でいやな経験をしたから 7.6 |
| 6. 個人的な出費が必要だから 4.5 | 13. その他(具体的に:) 8.4 |
| 7. 時間がないから 53.7 | |

無回答 3.9

(4) **全員におたずねします。** あなたは、これまでに参加した活動のなかで会長や副会長、役員、幹事などの立場で、管理運営に携わったことがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. この1~2年で携わった 9.2 | 3. 10年以上前に携わった 7.2 |
| 2. 10年間くらいの間に携わった 10.0 | 4. 携わったことはない 67.4 |

無回答 2.1

問18 ところで、あなたは「協働」という言葉を知っていましたか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | |
|----------------------------|
| 1. 言葉も意味も知っていた 8.8 |
| 2. ある程度意味も知っていた 17.0 |
| 3. 聞いたことはあるが意味は知らなかった 16.5 |
| 4. 知らない 55.6 |
- 無回答 2.1

※「協働」……

市民や市民活動団体、地域コミュニティ、事業者、行政などが、お互いの立場や特性を理解し尊重しながら「対等の立場」で、それぞれの役割と責任において、独自に、あるいは、連携・協力して地域の課題解決や目標達成に取り組むことを「協働」といいます。

問19 あなたは、市民（団体）と事業者、行政などが協働しやすくなるために、久留米市はどのようなことに取り組むべきだと思いますか。（あてはまる番号に3つまで○印）

1. 地域の課題をわかりやすく市民に示す 59.6
2. 情報・活動の拠点となる場所を提供する 21.6
3. 協働のルールやマニュアルをわかりやすく示す 31.6
4. 協働のうえで必要とされる資金が得られるようにする 14.3
5. 研修や講習会、学習の機会を充実させる 11.0
6. 市役所に相談窓口を設置し、協働に関するアドバイスを行う 15.9
7. 活動のための休暇・休職制度の普及を促進する 13.4
8. 地域や社会のための活動を学校教育の一環として取り上げる 16.3
9. 協働に向けた行政職員の意識改革に努める 18.5
10. その他（具体的に ） 1.2
11. 久留米市が取り組む必要はない 1.4 無回答 7.3

問20 あなたは、居住している地域の自治会に加入していますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

1. 加入している 70.6
2. 加入していない 13.4
3. わからない 13.2
- 無回答 2.8

付問1 問20で1に回答した人に

加入してよかったと思うことは何ですか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

- (N=1,255)
1. スポーツや文化、お祭りなどの行事を通し、地域の人と親交が深まる 44.2
 2. 災害時や緊急時にも安心感がある 27.4
 3. 市や地域の広報紙により、地域の情報が手に入る 53.2
 4. 一斉清掃などの環境美化や、防犯灯の維持管理などの防犯対策など、住民が協力し合って問題を解決することができる 40.6
 5. 住民の意見を集約して、行政に対して意見や陳情ができる 13.7
 6. その他（具体的に： ） 1.8
 7. 加入してよかったことはない 6.9 無回答 3.6

問21 自治会において、今後どのようなことに取り組んだらよい、または取り組むべきだと思いますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

1. だれでも参加でき、地域の人との親交を深められるような行事 46.7
2. 防犯・防災など、住民が協力し合って地域の問題を解決すること 32.3
3. 総会や役員会で話し合った内容などを、会報や回覧板などで住民に知らせること 23.6
4. 会費の使い道を明らかにし、会報や回覧板などで住民に知らせること 22.3
5. みんなの意見が取り上げられる、わきあいあいとした組織づくり 27.0
6. 役務の強制などの古い慣習を見直し、新たなルールについて話し合うこと 25.2
7. 住民の意見を集約し、校区コミュニティ組織と連携して、行政に対して意見や陳情をすること 24.8
8. その他（具体的に： ） 1.8 無回答 9.3

【広報についておたずねします】

問 22 あなたは、久留米市の施策や行事などの情報について、何によって知ることが多いですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 広報くるめ 88.0
2. 市公式ホームページ（パソコン向けサイト） 7.0
3. 久留米市政ナビ（携帯電話向けサイト） 1.2
4. 広報くるめラジオ版（ドリームスFM76.5MHz） 2.3
5. テレビ広報くるめ（ケーブルテレビ） 2.0
6. 市が作成するポスター、チラシなど 13.7
7. くるめ市議会だより 21.3
8. 校区だよりや総合支所からのお知らせなどの地域情報 16.7
9. 新聞やテレビなどのマスメディア 16.5
10. インターネットや携帯サイト（市の公式ページを除く） 2.6
11. 民間で発行されるフリーペーパーなど 9.6
12. 友人、知人からの口コミ情報 20.4
13. その他（具体的に： ） 0.8 無回答 2.6

問 23 あなたは、ふだん「広報くるめ」（ホームページの閲覧を含みます）をどのくらい読んでいますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | |
|----------------|-----------------|---------|
| 1. 毎号必ず読む 44.3 | 3. あまり読まない 9.5 | |
| 2. ときどき読む 35.8 | 4. まったく読まない 8.5 | 無回答 2.0 |

→ 問 27 へ

問 24 あなたは、「広報くるめ」のどの紙面をよく読みますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)
また、最もよく読む紙面の番号を の中に記入してください。

(N=1,591) (A)/(B)

1. 表紙 31.4/4.0
2. 市の施策や事業（市の予算や決算、環境や人権の取り組みなど） 36.5/9.9
3. 連載シリーズ（人権の絆、消費生活Q&Aなど） 13.5/1.5
4. まちの話題 50.6/10.8
5. 情報ほっとライン（催しなどのお知らせ） 65.5/34.6
6. 日曜在宅医 41.5/7.0
7. 1日号裏表紙企画「しっとるね久留米とっておき」 9.7/0.7
8. 15日号裏表紙企画「わが家の天使・クイズ」 13.0/2.4
9. 特に読むものはない 4.3/4.3 無回答 1.2/24.8

(A) よく読む紙面の番号

(B) さらに、最もよく読む紙面の番号を記入してください

問 25 「広報くるめ」の紙面についてどのようにお考えですか。次の各項目について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ〇印)

【A】紙面の内容について (N=1,591)	満 足	非 常 に	満 足 や 	不 満 や 	不 満 非 常 に	無 回 答
(ア) 市の施策や事業を紹介する記事	14.8	68.3	9.2	1.1	6.7	
(イ) 身近なまちの話題やイベント	19.7	67.3	6.5	0.8	5.7	
(ウ) 情報ほっとラインや日曜在宅医などのお知らせ記事	33.9	55.2	4.5	0.4	5.9	
(エ) 「しっとるね久留米とっておき」のような読み物	13.3	66.6	11.1	0.7	8.4	
(オ) 全体の読みやすさ・理解しやすさ	14.0	65.1	12.9	1.2	6.9	

【B】デザイン・レイアウトなどについて (N=1,591)	満 足	非 常 に	満 足 や 	不 満 や 	不 満 非 常 に	無 回 答
(ア) 全体的なデザインや配色	20.1	64.5	8.7	1.0	5.7	
(イ) 文字の大きさ	22.4	62.7	8.5	1.2	5.2	
(ウ) ページ数 (通常 16~20 ページ)	21.4	65.2	6.5	0.7	6.2	
(エ) 発行回数 (月 2 回)	27.4	59.5	5.8	1.5	5.8	

問 26 「広報くるめ」に掲載した記事や情報を見て、実際にイベントなどに参加することはありますか。また、災害への備えや節電、食中毒防止など日常生活の参考にすることがありますか。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ〇印)

(A) イベントや講座などへの参加

- | | | |
|-----------------|-------------------|---------|
| 1. よく参加する 1.8 | 3. たまに参加する 32.0 | |
| 2. ときどき参加する 7.9 | 4. 参加することはない 56.3 | 無回答 2.1 |

(B) 日常生活への影響

- | | | |
|-------------------|--------------------|---------|
| 1. よく参考にする 5.4 | 3. たまに参考にする 51.2 | |
| 2. ときどき参考にする 22.6 | 4. 参考にすることはない 18.3 | 無回答 2.5 |

「広報くるめ」は次の場所でも配布しています。

- 総合支所 田主丸、北野、城島、三潞の各総合支所
- 市民センター 耳納、筑邦、上津、高牟礼、千歳の各市民センター
- 公共施設 市庁舎1階行政情報コーナー、校区コミュニティセンター
JR久留米駅観光案内所、西鉄久留米駅観光案内所

※「広報くるめ」は、市公式ホームページ (<http://www.city.kurume.fukuoka.jp>)でもご覧いただけます。

問 27 これからも市民のみなさんと協力して広報紙づくりを充実させたいと考えていますが、そのためにあなたが必要だと思うものは何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1. 広報くるめに市民が投稿できる読者のページなどを設ける 39.3
2. 「広報紙モニター」などで市民の意見を集め、紙面づくりに反映する 26.3
3. 広報くるめのレポーター制度を設け、市民が取材した記事を掲載する 16.7
4. 広報くるめのモデルや取材協力などのサポーター制度を設ける 10.9
5. 広報くるめの音訳版や点訳版など障害がある人に配慮した紙面づくりを進める 16.3
6. その他（具体的に：) 2.4
7. 特にない 28.5 無回答 5.5

【障害者福祉についておたずねします】

問 28 あなたは、障害者福祉に関心を持っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | |
|--------------------|------------------|---------|
| 1. 非常に関心がある 11.2 | 3. あまり関心はない 23.1 | |
| 2. ある程度は関心がある 47.6 | 4. まったく関心はない 1.6 | |
| | 5. わからない 14.4 | 無回答 2.1 |

▶ 付問 1 **問 28 で 1 または 2 に回答した人に**

あなたが、障害者福祉に関心を持っているのは、どのような理由からですか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)

- (N=1,045)
1. テレビ、新聞などの報道をみて 46.4
 2. 市の広報および啓発事業（講演会など）で知ったから 7.5
 3. 障害者団体などの活動から 12.4
 4. 福祉活動に参加したことがあるから 10.3
 5. 自分に障害があるから 6.1
 6. 身近に障害のある人がいるから 41.1
 7. 人から聞いて知ったから 7.4
 8. その他（具体的に：) 6.9 無回答 0.9

問 29 久留米市は、「ノーマライゼーション」の考え方を活かしたまちづくりをしていると思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. そう思う 11.1 | 3. どちらかといえばそう思わない 16.5 |
| 2. どちらかといえばそう思う 27.6 | 4. そう思わない 7.1 |
| | 5. わからない 34.9 無回答 2.9 |

※「ノーマライゼーション」……

「障害のある人も ない人も、ともに生きていくことができる社会こそ普通の社会であり、障害のある人も職場で一緒に働いていたり、地域活動やいろいろな催し物にともに参加し、行動できるようにすべきである」という考え方を指します。

問 30 あなたは、障害者福祉に関する次の言葉を知っていましたか。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印)

	言葉も内容も知っていた	聞いたことがあるが、内容は知らない	知らなかった	無回答
(ア) 発達障害	58.5	28.2	10.5	2.7
(イ) 高次脳機能障害	23.6	31.5	41.6	3.4
(ウ) ユニバーサルデザイン	21.7	23.2	51.0	4.1
(エ) 障害者週間	10.7	32.0	53.8	3.5

※「発達障害」……

自閉症や学習障害、注意欠陥多動性障害などのことで、先天性の脳の機能障害が原因と言われ、外見上分かりにくい障害です。

現在、発達障害などで特別な教育的支援を必要とする児童生徒は、通常の学級に約6%の割合で在籍している可能性があると言われてしています。

※「高次脳機能障害」……

交通事故や頭部のけが、脳卒中などで脳が部分的に損傷を受けたことにより、記憶・注意・思考・言語などの機能に障害を抱え、日常生活に支障を来す状態をいいます。

手足の運動機能障害と異なって、外見上分かりにくい障害です。

※「ユニバーサルデザイン」……

特定の人達のバリア（障害、障壁、不便など）を取り除く「バリアフリー」の考え方をさらに進め、能力や年齢・国籍・性別などの違いを越えて、すべての人が暮らしやすいように、まちづくり・ものづくり・環境づくりなどを行っているのが「ユニバーサルデザイン」の考え方です。

※「障害者週間」……

わが国では、国民の障害者問題についての理解と認識と深めるために、国連で「障害者の権利宣言」が採択された1975年12月9日にちなんで、12月3日から9日までを「障害者週間」と定めています。



問 31 発達障害のある人が生活していくためには、まわりの理解が重要ですが、あなたは、発達障害について社会の理解は深まっていると思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1. 深まっていると思う 3.8
- 2. どちらかといえば深まっていると思う 25.2
- 3. どちらかといえば深まっていないと思う 27.1
- 4. 深まっているとは思わない 21.8
- 5. 知らない・わからない 19.7 無回答 2.5

問 32 障害のある人が日常生活を送ったり、社会的な活動に参加するには、周囲の人たちの支援が必要です。障害のある人への接し方について、最も近いと思うものを選んでください。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1. 障害のない人たちと同じような対応をしている 9.0
- 2. 多少障害を意識するが、障害のない人たちと同じように対応するようにしている 43.3
- 3. どうしても障害を意識して対応してしまう 11.9
- 4. 接したいが、対応の仕方がわからない 10.6
- 5. なるべく接しないようにしている 0.6
- 6. あまり接することがないのでわからない 20.9
- 7. その他(具体的に:) 0.9 無回答 2.7

問 33 障害のある人が社会参加の機会を広げるために、あなた自身にできると思われることは何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1. 障害のある人が困っている際、一声かけて自分にできる手助けをする 69.6
- 2. 話し相手・相談相手になる 15.5
- 3. 身近にいる障害のある人に対して積極的に手助けをする 22.3
- 4. 買い物・通院など外出時の手助けをする 12.2
- 5. 講演会など障害について学ぶ機会があれば参加する 14.2
- 6. 地域のボランティア活動に参加する 8.2
- 7. その他(具体的に:) 1.2
- 8. 特にない 10.9 無回答 3.0

(次のページで質問は終了です →)

問 34 今後、障害がある人の自立と福祉向上のための支援として、久留米市はどのようなことを重点的に進めるべきだと考えますか。(あてはまる番号に5つまで○印)

1. 障害のある人に対する社会全体の理解を深めるための啓発や教育の充実 37.9
2. 障害のある子どもへの保育・教育の充実 44.9
3. 市の審議会や委員会などへの障害者の参画 6.6
4. 就労支援の充実(働くための訓練や職業紹介、働く場の確保、就労後の指導支援など) 45.7
5. 年金や手当などの充実 25.4
6. 公営住宅への障害者優先入居など住宅施策の充実 13.6
7. グループホームなどの地域で共同生活できる住まいの整備 18.9
8. 機能回復訓練などリハビリテーションの充実 23.6
9. 在宅生活を支えるための医療の充実 16.7
10. 通院・治療のための医療費の助成 23.2
11. ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスの充実 18.9
12. ガイドヘルパーなどの外出支援サービスの充実 8.9
13. 障害者に対する情報提供や相談窓口の充実 15.1
14. 点字、手話などのコミュニケーション方法の普及・充実 9.3
15. 障害者同士や地域の人などと交流できる場の整備 12.0
16. ボランティアの育成と活動支援 10.0
17. 文化・スポーツ・レクリエーションなどを通じた社会参加の支援 8.1
18. 緊急時や災害時の支援体制の充実 21.1
19. 誰もが利用しやすい交通機関や施設、道路・歩道の整備 36.1
20. その他(具体的に:) 0.5
21. 特にない 3.8 無回答 2.9

※最後に、久留米市の今後のあり方についてご意見・ご提案がありましたら、具体的に記入してください。

ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

いま一度記入もれや記入間違いがないか十分にお確かめのうえ、同封している「回収用封筒」の中に入れて、貴宅をお伺いする調査員へお渡してください。